

2018年4月11日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

獨協大学外国語学部長
江花 輝昭

専任教員の公募について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、このたび獨協大学外国語学部ドイツ語学科では、下記の要領にて、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学・貴機関のお心当たりの方にご周知いただければ幸いに存じます。

記

【職位】

専任講師、准教授または教授

【募集人数】

1名

【研究分野】

ドイツ語圏の人文・社会科学系の諸分野、比較研究

【職務内容】

本学ドイツ語学科の専任教員は、ドイツ語圏の言語、文化、歴史、社会に関し、多角的な視点から研究・教育を行っています。

職務としては、各自の研究とならび、専門分野に関する講義・演習科目のほか、第1あるいは第2外国語としてのドイツ語科目も含め、週5コマ以上の授業を担当していただきます。また、提携しているドイツ語圏の大学(デュースブルク=エッセン大学、ハイデルベルク大学、ハレ=ヴィッテンベルク大学、ヒルデスハイム大学、ブレーメン専門単科大学、ベルリン自由大学、マールブルク大学、ミュンスター大学、レーゲンスブルク大学、バーゼル大学)との国際共同研究・交換教授プログラムへの参加や、大学・学部・学科が主催する各種行事の企画・運営への協力も求められます。

【着任予定日】

2019年4月1日

【応募資格】

- ・ 博士の学位を有する方、あるいはそれと同等の研究歴を有する方
- ・ 母語がドイツ語か、あるいは母語レベルのドイツ語力を有する方
- ・ 国籍は問わないが日本語の能力があり、日本人教員と同等の責務を果たしうる方

【応募手続き】

<提出書類>

1. カバーレター(e-mail アドレス、電話番号を記載)
2. 履歴書
 - * 写真貼付
 - * 本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
3. 研究業績書
 - * 本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
4. 主要業績3点(抜き刷り・コピー可。著書の場合は、原本1部)
5. 主要業績の要旨(それぞれの業績について、800字程度の日本語で記すこと。用紙はA4版)
6. 「ドイツ語教育への抱負」を、2000字程度にまとめたもの(日本語で記すこと。用紙はA4版)
7. 学位記のコピーまたは証明書
8. 日本語能力を証明するもの

<提出期限>

2018年5月29日(火) 必着

<宛先>

340-0042 草加市学園町1-1 獨協大学外国語学部ドイツ語学科 学科長 工藤達也

* 封筒に「ドイツ語学科専任教員応募書類」と朱書してください。応募書類は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【選考方法】

- 1) 第1次審査: 書類選考
- 2) 第2次審査: 日本語およびドイツ語による面接 2018年7月14日(土)を予定。
 - * なお、面接に際しての旅費・滞在費は応募者の負担とします。また、審査の過程で追加書類の提出を求められることがあります。

【選考結果の通知】

選考手続き終了次第、ご本人に通知します。なお、応募者のプライバシーは厳守し、提出された書類は選考以外の目的には使用しません。

【問い合わせ先】

外国語学部ドイツ語学科長
工藤達也(ドイツ語学科教授) e-mail: [tkudo\[a\]dokkyo.ac.jp](mailto:tkudo[a]dokkyo.ac.jp)

【備考】

本学ホームページの「教職員採用情報」もご覧ください。

http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html

以上

2018年4月11日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

獨協大学外国語学部長
江花 輝昭

専任教員の公募について(依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、このたび獨協大学外国語学部ドイツ語学科では、下記の要領にて、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学・貴機関のお心当たりの方にご周知いただければ幸いに存じます。

記

【職位】

准教授または専任講師（常勤、任期なし）

【募集人数】

1名

【研究分野】

ドイツ語圏、あるいはドイツ語圏と EU の関係を主要対象とする社会科学（政治学、社会学、地理学、国際関係論など）、またはその関連分野

【担当科目】

講義科目「ドイツ語圏と EU」「ドイツ語圏現代社会概論」、ドイツ語科目「基礎ドイツ語」「総合ドイツ語」など

【職務内容】

本学ドイツ語学科の専任教員は、ドイツ語圏の言語、文化、歴史、社会に関し、多角的な視点から研究・教育を行っています。

職務としては、各自の研究とならび、専門分野に関する講義・演習科目のほか、第 1 あるいは第 2 外国語としてのドイツ語科目も含め、週 5 コマ以上の授業を担当していただきます。また、提携しているドイツ語圏の大学（デュースブルク=エッセン大学、ハイデルベルク大学、ハレ=ヴィッテンベルク大学、ヒルデスハイム大学、ブレーメン専門単科大学、ベルリン自由大学、マールブルク大学、ミュンスター大学、レーゲンスブルク大学、バーゼル大学）との国際共同研究・交換教授プログラムへの参加や、大学・学部・学科が主催する各種行事の企画・運営への協力も求められます。

【着任予定日】

2019年4月1日

【応募資格】

・博士の学位を有する方、あるいはそれと同等の研究歴を有する方

- ・国籍は問わないが、日本語で支障なく教育その他の職務を遂行できる方
- ・大学における教育歴があることが望ましい。

【応募手続き】

<提出書類>

1. カバーレター(e-mail アドレス、電話番号を記載)
2. 履歴書
 - * 写真貼付。期間の長短にかかわらず、ドイツ語圏滞在歴を明記してください。
 - * 教員免許をお持ちの方は、その旨お書き添えください。語学検定の資格をお持ちの場合も、明記してください。
 - * 本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
3. 研究業績書
 - * 本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
4. 主要業績3点(抜き刷り・コピー可。著書の場合は、原本1部)
5. 主要業績の要旨(それぞれの業績について、800字程度の日本語で記すこと。用紙はA4版)
6. 「ドイツ語教育への抱負」を、2000字程度にまとめたもの(日本語で記すこと。用紙はA4版)
7. 学位記のコピーまたは証明書

<提出期限>

2018年5月29日(火)必着

<宛先>

〒340-0042 草加市学園町1-1 獨協大学外国語学部ドイツ語学科 学科長 工藤 達也

* 封筒に「ドイツ語学科専任教員応募書類」と朱書してください。応募書類は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【選考方法】

- 1) 第1次審査: 書類選考
- 2) 第2次審査: 日本語およびドイツ語による面接 [2018年7月14日(土)を予定]。
 - * なお、面接に際しての旅費・滞在費は応募者の負担とします。また、審査の過程で追加書類の提出を求められることがあります。

【選考結果の通知】

選考手続き終了次第、ご本人に通知します。なお、応募者のプライバシーは厳守し、提出された書類は選考以外の目的には使用しません。

【問い合わせ先】

外国語学部ドイツ語学科長 工藤 達也 (ドイツ語学科教授)

e-mail: [tkudo\(a\)dokkyo.ac.jp](mailto:tkudo(a)dokkyo.ac.jp) (a)部分はアットマークに変更してください。

【備考】

本学ホームページの「教職員採用情報」もご覧ください。

http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html

以上

(公印省略)

芸 短 第 16-2 号
平成30年 4月11日

関係各大学長 殿
関係各大学大学院研究科長 殿
関係各機関長 殿

大分県立芸術文化短期大学
学長 中山 欽 吾

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領により専任の教員を公募することになりました。教育・研究はもとより、大学の運営に積極的に参加頂ける有為な人材を求めています。

つきましては、貴学・貴機関関係者に周知頂き、適任者のご推薦または応募へのご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 所属学科 国際総合学科

2 担当授業科目

主担当科目：フランス語コミュニケーション、検定フランス語演習、海外フランス語実習、
ヨーロッパの文化と社会、基礎ゼミナール、教養ゼミナール、卒業研究、

兼担科目：フランス語ⅠA・ⅠB、フランス語ⅡA・ⅡB、比較文化特論

3 職名 准教授、講師、または助教

4 採用人員 1名

5 採用予定日 平成30年9月1日

6 応募資格

(1) フランス語学、フランス文学、フランス文化などに関連する分野を専門領域とし、
大学院修士課程修了もしくはそれと同等以上の教育・研究能力を有する者

(2) 日本の大学もしくは短期大学において2年以上の教育歴（非常勤を含む）を有する者

(3) 大分市または近郊に居住可能な者

7 提出書類および資料

- | | |
|---|-----|
| (1) 履歴書 (別記様式) | 1通 |
| (2) 最終学歴証明書 (学部卒業または大学院修了証書など) | 1通 |
| (3) 業績書 (別記様式) | 1通 |
| 業績書の概要欄に、それぞれ200字程度の概要を記入 | |
| (4) 業績の主なもの3点 (著書、論文、訳書等、コピー可) | 各1部 |
| (5) 教育指導に対する抱負 (書式自由、2000字程度) | 1通 |
| (6) 応募者に関する所見を求められる方2名の
氏名、所属・職位、連絡先 | 1通 |

(注) 提出書類および資料は、選考以外の目的で使用することはありません。また、審査終了後には、責任を持って廃棄します。

提出書類は、原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、宛名記入・切手添付の返信用封筒を同封してください。

8 応募期限 平成30年6月15日 (金) 必着

9 書類提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 学長 宛

(注) 封筒の表に「国際総合学科教員応募」と朱書きし、書留で郵送のこと

10 選考方法

選考の過程で、面接 (模擬授業を含む) を行うことがあります。その場合の交通費は、自己負担となります。

11 問い合わせ先

国際総合学科長 ^{くろたに} 疇谷 憲洋

電話 097-545-0542 (代表)

097-545-4351 (直通)

FAX 097-545-0543

E-mail kurotani@oita-pjc.ac.jp

*履歴書・業績書などの書式ファイルは、本学ホームページ

(https://www.oita-pjc.ac.jp/daigaku/management/recruit/180412_2.html) の教員採用のページに掲載されています。

平成 30 年 5 月 1 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 宮 武 利 江
(公印省略)

専任教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 准教授 又は 専任講師 1名
 - 2、所 属 文学部 英米語英米文学科【専門分野：図書館情報学】
 - 3、担当科目 図書館概論、図書館情報技術論、児童サービス論、情報サービス演習、情報資源組織論、卒業研究Ⅰ・Ⅱ (以上司書課程授業科目)、英語研究基礎演習 (日本語による初年次導入科目) (以上英米語英米文学科科目)
 - 4、応募条件 ①修士の学位 (図書館情報学またはそれに準じる学問領域) を有して優れた研究業績があり、図書館学に関する科目を全般的に担当できること。
②図書館司書課程を円滑に進めることができるよう、図書館司書課程の運営など、統括的役割を果たすことができることが望ましい。
③図書館情報学とあわせて、英米語英米文学科において授業を担当できることが望ましい。
 - 5、採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
 - 6、給与 本学園給与規程による
 - 7、提出書類 ① 履歴書 (写真貼付のこと) 1 通
② 教育研究業績書 1 通
③ 従来の教育及び研究内容の概説と今後の教育及び研究内容に対する抱負 1 通
④ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点 (抜き刷り、コピー可)
※ 注意：①②③は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください。
 - 8、応募締切日 平成 30 年 6 月 29 日 (金) 必着
 - 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 30 年 8 月 4 日 (土) 頃までに本人宛に通知し、9 月 2 日 (日) に面接 (模擬授業を含む) を行います。
 - 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 英米語英米文学科 (図書館情報学) 教員応募書類在中」と朱書きし、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。
電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

平成 30 年 5 月 1 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 宮武利江
(公印省略)

専任教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 教授 又は 准教授 1名
 - 2、所 属 文学部 日本語日本文学科【専門分野：日本語教育】
 - 3、担当科目 日本語教育事情、日本語教育実習、日本語教育実践、卒業研究 等 (以上学部科目)
日本語文献講読、日本語文章表現法、日本語教育学特殊研究、言語文化研究特別演習 等 (以上大学院科目) 口頭表現 等 (以上外国人留学生別科科目)
 - 4、応募条件 ①修士以上の学位(人文学の分野)を有し、特に地域日本語教育を専門とした優れた研究業績があること。
②日本語教育に関連する分野での大学における教育・研究歴を有すること。
③大学院における授業を担当できること。
④外国人留学生別科における授業を担当できること。
⑤日本語を母語としない場合は、校務担当に支障のない程度の日本語運用力を有すること。
⑥中国語の高い語学力及び、東アジア圏での教育経験を有することが望ましい。
 - 5、採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
 - 6、給与 本学園給与規程による
 - 7、提出書類 ① 履歴書 (写真貼付のこと) 1 通
② 教育研究業績書 1 通
③ 従来の教育及び研究内容の概説と今後の教育及び研究内容に対する抱負 1 通
④ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点 (抜き刷り、コピー可)
※ 注意：①②③は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください。
 - 8、応募締切日 平成 30 年 6 月 29 日 (金) 必着
 - 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 30 年 8 月 4 日 (土) 頃までに本人宛に通知し、9 月 2 日 (日) に面接 (模擬授業を含む) を行います。
 - 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 日本語日本文学科 (日本語教育) 教員応募書類 在中」と朱書き、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。
電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

2018年4月26日

関係各位

南山大学人文学部長 青柳 宏

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、南山大学人文学部において、下記の要領で専任教員を公募することとなりました。つきましては貴学関係者にご周知くださいますとともに、適任者のご推薦をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 准教授または講師 1名
2. 所属 人文学部日本文化学科
3. 専門分野 日本語学 (国語学)
4. 担当予定科目 日本文化学演習、日本文化学基礎演習、日本語の多様性、日本語学概論、日本語史Ⅰ・Ⅱ、日本語学と日本文化、共通教育科目
将来的には上記以外で大学院科目担当の可能性もあり。
5. 応募資格
 - (1) 専門分野に関する博士の学位を有する方 (今年度中に取得予定の方を含む)。
 - (2) 歴史的視野を含めた多角的な観点から日本語を研究している方。
 - (3) 学内の諸業務を十分に遂行できる日本語運用能力を有する方。
 - (4) 名古屋市内またはその近郊に居住できる方。
6. 採用予定 2019年4月1日
7. 応募締切 2018年7月2日 (必着)
8. 応募書類
 - (1) 履歴書 (大学入学以降・写真貼付)
 - (2) 研究教育業績一覧: ①著書 ②論文 (博士・修士論文も含む) ③学会発表 ④教育活動
⑤その他
 - (3) (2)に記載の各著書と論文(①および②)の概要: 日本語で400字程度に要約し、論文については査読の有無、共著の場合には分担率(「分担率80%」等と表記)を記載してください。
 - (4) 著書、論文で主要なもの5点(抜き刷りまたはコピーも可。研究教育業績一覧には、該当

する業績に○を付してください)

- (5) 本学科において、これまでの経験も踏まえてどのような研究教育を行おうとするかについてまとめたもの(2000字程度)
- (6) 最終学位取得証明書(学位記のコピーでも可)
- (7) 2名からの推薦状各1通(計2通。本人と推薦者との関係を明記し厳封のこと)

9. 選考方法

書類審査後、最終選考に残った応募者に対して面接を行います(8月下旬から9月を予定)。その際に専門分野についての模擬授業・講義を求めることがあります(面接のために要する旅費は自己負担となります)。

10. 書類送付先

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18

南山大学人文学部事務室「日本文化学科教員公募」係

(封筒の表に「公募書類在中」と朱書きの上、書留郵便、EMS等で送付してください)

問合せ先： 南山大学人文学部日本文化学科

メールアドレス：nihonbunka-jinji@nanzan-u.ac.jp

その他：

- (1) 提出書類は一切返却しません。ただし、著書、論文等の現物が提出された場合には申し出により選考後に返却します(提出書類にその旨明記してください)。
- (2) 最終選考に残った応募者に対しては、選考後に全研究業績の現物あるいはコピーの提出を求めます。
- (3) 必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。
- (4) 応募において提出された個人情報は、本学の個人情報保護に関する規定に従って適正に管理し、人事選考以外の目的には使用しません。

以上